

水道料金大幅値上げに賛成した鳥取市議会議員は、誰？

11/18(日)に鳥取市の市議会議員選挙が行われるのを前に、各議員の今期四年間の活動を調べました。私たちの生活に大きな影響を与える「市庁舎新築移転」、「下水道や上水道料金の値上げ」、「巨額の可燃物処理場建設」について、32名の議員が本会議採決でどのような対応をしたのかを下の表にまとめてみました。

なお、与党三会派は下に示した議案だけに留まらず、この四年間に深澤市長が提出した主要議案501件(予算、決算、条例)のほとんど全てに賛成しています。会派別の議案賛成率は、会派新生(14名)100%、公明党(5名)100%、市民フォーラム(2名)99.8%でした。

(「賛」：議案に賛成、「反」：議案に反対、「-」：東部広域組合議会での採決に不参加)

会派	会派新生														公明党					結			共産党			市民フォーラム		無所属				
議員氏名	上杉	房安	下村	金山	山谷	岡田	寺田	砂坂	星見	西村	横山	雲坂	魚崎	吉野	桑田	田村	平野	石田	前田	上田	橋尾	勝田	米村	角谷	伊藤	岩永	長坂	秋山	吉田	椋田	太田	足立
	栄一	光弘	佳治	洋治	延孝	信俊	寛夫	典男	健蔵	紳一郎	明衛	衛勇	恭介	達也	繁巳	真理子	憲太郎	伸一	孝春	泰博	鮮二	京子	敏男	幾子	安子	則智	智博	博幸	昇一	縁孝	孝史	
当選回数	6	4	4	3	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	4	4	2	2	1	8	7	1	1	8	3	1	3	2	4	2	2	1
市民負担増議案への賛否	① H26年12月 市庁舎移転	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	反	反	賛	賛	反	反	反	賛
	② H27年6月 新庁舎の建設費五割増	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	反	反	賛
	③ H28年2月 下水道料金を平均14.6%値上げ	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	賛	賛	賛	賛	賛	賛
	④ H29年9月 上水道料金を平均18.4%値上げ	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	反	反	反	反	反	賛	賛	賛	賛	反	賛
	⑤ H30年7月(東部広域組合)可燃物処理場建設・運転事業	賛	-	賛	賛	賛	-	賛	-	-	賛	-	-	-	賛	賛	-	-	-	賛	賛	-	-	-	反	-	賛	-	-	-	-	-

①：本庁舎を駅南の旧市立病院跡地へ移転。全議員の2/3の賛成が必要。直前の市議選では態度を明らかにしなかった秋山議員が賛成に回り可決。

- ②：深澤市長は市庁舎移転の採決前には約 66 億円としていた本庁舎建設費を、可決後には五割増しの約 98 億円に増額。同時に、風疹・エイズ・肝炎等の感染症診断や精神病相談を業務とする保健所を一時的にさざんか会館、最終的には人の出入りが多く感染拡大の危険性が高い現駅南庁舎に移転することを決定。受診者や相談者のプライバシーへの配慮もまったく考えておらず、冷酷、かつ非常識きわまりない内容！
- ③：下水道料金を平均で 14.6%値上げ。標準量使用世帯(上水道を 20m³/月使用)では、¥2388/月→¥2717/月と 13.8%の値上げ。
- ④：上水道料金を平均で 18.4%値上げ。標準量使用世帯(上水道を 20m³/月使用)では、¥2073/月→¥2592/月と 25.0%の値上げ。
- ⑤：市と周辺 4 町で構成する東部広域組合議会での採決結果(組合トップは深澤市長が兼務、18 名の組合議会中 12 名は鳥取市議が兼務)。
深澤市長は、河原町での可燃物処理場事業が、建設費と建設後 20 年間の運転費の合計が 312 億円(税抜)もの巨大事業であるにもかかわらず、市民への情報提供がほとんどないままに建設を決定。市と組合は、この議案の採決日時すら公開しなかった。

・さらに公共料金値上げか？ 市議選で投票して、今後の市民負担増にストップを！

二年前に値上げされた下水道料金ですが、現在、来年度以降の料金について再び審議中。従来は一般会計から下水道事業に毎年 40～50 億円が繰出されて来ましたが、新庁舎やゴミ焼却場に巨額の投資を続けたために、市の一般会計には余裕が無くなってきています。来年度に再び下水道料金が値上げされる可能性は十分に考えられます。

・「可燃ゴミ袋料金の比較」

袋サイズ	鳥取市	八頭町	若桜町	智頭町	岩美町
小	¥30	¥25	¥24	¥25	¥20
中	¥40	¥30	¥36	¥40	¥23
大	¥60	¥35	¥42	¥60	¥25

また、現在の鳥取市の可燃ゴミ袋の料金は、左の表に示すように近隣四町に比べて大幅に高くなっています。巨大な可燃物処理場の建設・運営費用には多額の費用がかかり、年間当たりでは、あれほど紛糾した新市庁舎の建設・維持費用、年間約 4.5 億円(2015 年時点の市公表値)の約二倍の負担になると想定されます。このような巨大事業が、ほとんどの市民が知らぬ間にこっそりと可決されてしまいました。今後は、

この負担が私たちの肩の上のしかかって来ます。ゴミ袋料金がさらに値上げされる可能性も大いにあります。

・自分の生活を守るためにも、11/18(日)にはぜひ市議選の投票に行きましょう！

「開かれた市政をつくる市民の会」(略称「市民の会」) 会長 八村輝夫) 〒680-0051 鳥取市若桜町 3 9 (ロゴス文化会館 3 階)
tel : 090-8247-5488 mail : mailto@sustainabletori.com URL: <http://sustainabletori.com/>